赤い花が咲いている

低い精度で自動的に生成された説明

ダイアグラム

自動的に生成された説明

時計台のある塔

低い精度で自動的に生成された説明

＜スケジュール＞午後2時から3時半

第1回　6/25(日)　　革新が始まる「憲法17条」

**第2回　8/20(日）　推古女帝に捧げられた講義**

**『勝鬘経義疏』**

**第3回　10/22(日）　すべての社会人へ**

**『維摩経義疏』①**

**第4回　12/3（日）　『維摩経義疏』②**

**第5回　2/25(日)　　 この世に仏国土を実現する**

**ために** **『法華義疏』①**

**第6回　4/21(日)　　最終回　『法華義疏』②**

![QR コード

自動的に生成された説明]()**＜場所＞　人間禅擇木道場　JR日暮里駅徒歩3分　東京都台東区谷中7-10-10**

**<受講料＞3000円/回、年間一括　15000円**

**会員割引有**

**ZOOM可、録画有**

|  |  |
| --- | --- |
|  | シャツ が含まれている画像  自動的に生成された説明 |



**きっとわかって役に立つ**

------------------------------

禅・仏教講座

第8期

聖徳太子　『三経義疏』　を読む

（全6回）

　――「仏教の教えをベースに、

日本国をゼロから造り直す」

・・・聖徳太子は仏教にどのような確信を得て

国家の理想を描いたのか・・・

今年度は、古代から現代への「問題提起」

として日本初の仏典解説書を読んでみよう。

vvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvbbaaaaavvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvvv第1回　6/25（日）

革新が始まる「憲法17条」

仏教で国を造る

第2回

テキスト

自動的に生成された説明

**＊『三経義疏』とは**

三つの経とは、女性が主人公の**『勝鬘経』、**社会人の男性が主人公の**『維摩経』**、経王と言われる**『法華経』**のことで、いずれも大乗仏教の要の経典です。太子はこの3つを選んで解説書を著したと言われています。

古い時代ですので真偽について諸説ありますが、今回はその追究よりも、すぐれた解説に刺激を受けつつ、あらためて私たちの「今」を考えていく機会にしたいと思います。

結婚式の新郎新婦

低い精度で自動的に生成された説明

**＜お申し込み＞　　　　　zen＠gyokukei.jp**

**慧日庵　笠倉玉溪**